

## BASF、磁気粘性流体(MRF)を新発売

- 自動車業界やオートメーション業界を対象に販売、動力伝達の電子制御を可能に
- カルボニル鉄粉を使用した新製品

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)は、磁気粘性流体(MRF)「バソネティック(Basonetic)」を発売いたします。MRFは流体の流動特性を調節することが可能で、動力の伝達を連続可変する部品の用途に最適です。

バソネティックは、新しいエンジンマウントやクラッチ、ショックアブソーバーなどを開発する自動車業界やオートメーション業界の顧客を対象に販売いたします。

例えば、自動車用ショックアブソーバーに使用されている高コストのバルブ技術を、バソネティックに置き換えることができます。またバソネティックを電子制御のダンパー装置に利用することで、振動を減らし、つり橋の安全性を高めることができます。

MRFは、鉄の超微粒子(カルボニル鉄粉)を油に分散させたものです。このMRFに外部から磁場を与えると、ミリ秒単位の短い時間で流動特性を固体から流体まで変化させることができます。

MRF技術を利用したデバイスは、機器特性を効率的に調整可能にできる上、コストおよびパフォーマンスの観点で、従来の製品やプロセスよりも優れています。多くのアプリケーションにおいて反応速度が向上するほか、必要となる部品数を削減するメリットがあります。

2009年11月2日

お問い合わせ:  
BASFジャパン株式会社  
大倉 真紀  
TEL: 03-3238-2341  
FAX: 03-3238-2514  
maki.okura@basf.com

BASFジャパン株式会社  
コーポレート・コミュニケーションズ  
住所: 〒102-8570  
東京都千代田区紀尾井町 3-3  
TEL: 03-3238-2341  
FAX: 03-3238-2514

BASFのビジネス・マネジメント・メタルシステムズのプロジェクトマネージャー、クリストファー・キーバークは、次のように述べています。

「バソネティックは応用範囲が広く安全で扱いやすいMRFで、沈殿物もほとんどでません。顧客のニーズにあわせて特性を調整することもでき、新たな用途を共同で開発することも可能です」。

BASFは、MRFの特性データと試験方法などの詳細な情報も顧客に提供しています。四輪駆動車用クラッチやつり橋の振動ダンパーなど、高い負荷がかかる用途については、顧客企業と共同で試験を行い、優れた成果を得ています。

BASFは、カルボニル鉄粉のマーケットリーダーです。80年以上にわたり、製造・販売を行い、数多くの画期的な新製品を開発してきました。カルボニル鉄粉を使用した製品はバソネティックのほか、金属やセラミック部品を製造する粉末射出成形材料、「キャタモールド® (Catamold®)」があります。

#### **BASFについて**

BASF(ビーエーエスエフ)は、「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。製品ポートフォリオは、化学品、プラスチック製品、高機能製品、農業関連製品、ファインケミカル製品、石油・ガスから構成されています。信頼に応えるパートナー企業として、あらゆる業界のお客様のさらなる成功をサポートしています。BASFは、高付加価値製品と高度なソリューションの提供を通し、気候保全やエネルギー効率の向上、栄養、モビリティの改善などの世界的な課題の解決に重要な役割を果たしています。2008年は620億ユーロ以上の売上高を計上、2008年末時点での従業員数は約9万7,000人です。BASFのホームページアドレスは、[www.basf.com](http://www.basf.com)、BASF ジャパンのホームページアドレスは、[www.japan.basf.com](http://www.japan.basf.com)です。

#### **無機化学品事業本部について**

無機化学品事業本部は、世界各地で幅広い製品の開発と製造を行います。製品は、天然ガスと金属化合物を主体に製造しており、硫酸・硝酸から炭酸水素アンモニウムのような無機塩にいたる基本的な無機化合物、ホウ素やカルボニル鉄粉、粘接着剤・含浸樹脂、電子材料ケミカル、肥料等のスペシャリティ製品までを取り扱います。建設、医薬品、食品、木材加工などの業界を対象に事業を展開しています。無機化学品事業本部の従業員数は、欧州、アジア、米国で合計約3,000人です。詳細情報は、[www.basf.com/inorganics](http://www.basf.com/inorganics) (英語)をご覧ください。